

教 育 課 程 等 の 概 要

(情報科学研究科 メディア情報専攻博士前期課程)

科目区分	授業科目の名称	配当年次		単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
専門科目	複雑系	離散数学特論	1・2	後		2		○									兼1	
		システム設計・評価特論	1・2	後		2		○									兼1	
		小計 (2科目)				0	4	0		—		0	0	0	0	0		兼2
	メディア系	分散協調アルゴリズム特論	1・2	前		2		○					1					
		知的通信システム特論	1・2	前		2		○										
		小計 (2科目)				0	4	0		—		1	1	0	0	0		
	計算機系	計算機アーキテクチャ特論	1・2	後		2		○										兼1
		ソフトウェア工学特論	1・2	前		2		○										兼1
		小計 (2科目)				0	4	0		—		0	0	0	0	0		兼2
	キャリア	共同研究プロジェクト	1・2			2		○				4	4					
		小計 (1科目)				0	2	0		—		4	4	0	0	0		
		小計 (7科目)	—			0	14	0		—		4	4	0	0	0		兼4 2単位必修
	専攻科目	信号処理系	生体センシング特論	1・2	前		2		○				1					
			視覚情報特論	1・2	前		2		○				1					
音響情報特論			1・2	前		2		○					1					
小計 (3科目)					0	6	0		—		2	1	0	0	0			
記号処理系		認知情報特論	1・2	後		2		○					1					
		離散事象システム特論	1・2	前		2		○					1					
	情報教育システム特論	1・2	前		2		○				1							
小計 (3科目)	1・2	前		6			—		1	2	0	0	0					
小計 (6科目)	—			0	12	0		—		3	3	0	0	0		10単位必修		
小計 (13科目)	—			0	26	0		—		4	4	0	0	0		兼4 16単位必修		
関連科目	知的情報メディア特論	1・2	後		2		○										兼1	
	高信頼情報システム特論	1・2	前		2		○										兼1 集中	
	状況理解特論	1・2	前		2		○										兼2	
	地域情報システム特論	1・2	後		2		○										兼1	
	情報科学特論A	1・2	前		2		○										兼1	
	情報科学特論B	1・2	前		2		○										兼1	
	情報科学特論C	1・2	前		2		○										兼1	
	小計 (7科目)	—			0	14	0		—		0	0	0	0	0		兼8 4単位必修	
演習科目	情報科学演習Ⅰ	1	前	2				○			4	4					兼4	
	情報科学演習Ⅱ	1	後	2				○			4	4					兼4	
	情報科学演習Ⅲ	2	前	2				○			4	4					兼4	
	小計 (3科目)	—			6	0	0		—		4	4	0	0	0		兼4 6単位必修	
研特別	情報科学特別研究	1~2	通	8				○			4	4						
	小計 (1科目)	—			8	0	0		—		4	4	0	0	0		8単位必修	
メディア情報専攻合計 (24科目)		—			14	40	0		—		4	4	0	0	0		兼12 34単位必修	
学位又は称号	修士 (情報科学)			学位又は学科の分野			理学											
教 育 課 程 の 編 成 方 針																		
専攻独自の専門科目を再配置することにより専門性を高めるとともに、他専攻で受講した科目も一定量までを修了に必要な単位へ加算できるようにし、学習意欲に沿って柔軟に学習できるように編成した。																		
卒 業 要 件 及 び 履 修 方 法										授 業 期 間 等								
上記備考に示す通り34単位以上を修得し、修士論文の審査に合格しなければならない。ただし、在学期間については、特に優れた業績をあげた者については、博士前期課程に1年以上在学すればよいものとする。										1 学年の学期区分			2 期					
										1 学期の授業期間			1 5 週					
										1 時限の授業時間			9 0 分					